



東京都立多摩桜の丘学園
生活指導部より
令和6年9月20日
第4号 校長 西田良児

■ 9月は防災月間です。台風や地震など大きな災害に備え、知識を深めるために制定されました。通常の避難訓練は毎月実施していますが、7月には高等部1年生対象の一泊二日宿泊防災訓練、9月には総合防災訓練を実施しました。防災用品の取り扱いや防災食体験、煙中避難、引き渡し訓練など、通常よりも時間や内容の深い取り組みを実施しました。本校では、数年ぶりの引き渡し訓練となりましたが、大変重要な訓練と位置付けております。保護者の方のご理解とご助言をいただきながら、より充実した訓練を重ねていきますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

総合防災訓練 9月6日(金)

一日のスケジュール

- 10:00~10:30 地震を想定した避難訓練
- 10:30~給食前まで 防災学習(煙体験や消防士さんからの講話)
- 13:30~14:50まで 引き渡し訓練

9月6日(金)は、総合防災訓練を行いました。

全校での煙体験は数年ぶりでした。初めての煙ハウスに驚く児童・生徒達でしたが、ハンカチなどで口を覆いながら、ハウスの中を進むことができました。体育館では高等部の生徒たちが、消防士さんから避難行動等について、話を聞くことができました。いろいろな体験を通して、防災について学ぶことができたと思います。

午後の引き渡し訓練も、数年ぶりの実施となりました。多くの保護者の方に御協力いただき、無事、児童・生徒達を引き渡すことができました。ありがとうございました。来年も御協力よろしくお願いいたします。



倒れている人がいる
ときはどうするかな？
実際にやってみよう！

煙が充満した煙
ハウスの中、安
全に進めるか
な？



一泊二日宿泊防災訓練 7月5日(金)~6日(土)

16:00	17:30	19:00	20:00	20:30	6:00	6:30	7:00	8:00
各班に分かれての訓練	食事訓練、片付け	防災学習	就寝準備訓練	消灯	起床	食事訓練	片付け	引渡し訓練

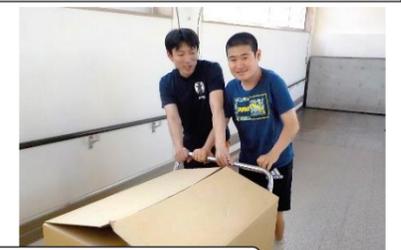
◆高等部1年生が宿泊防災訓練を行いました

在校時に起きた大災害を想定して、I・II部門の高等部1年生が一泊二日宿泊防災訓練に参加しました。当日の午前中には起震車体験もあり、震度5強クラスの揺れも実際に体験しました。訓練が始まる前に、校長先生から「自助・共助とは何か、訓練を通して勉強しましょう」というお話がありました。訓練では就寝場所を教室に準備することや、防災食や非常用の飲料水、ランタンの用意などを通して、自分が生き抜くための自助、助け合って協力する共助について体験的に学びました。防災学習では、発電機を使用して投光器やラジオが動いたことで、停電時の対応と電気の大切さを知ることができました。

今年は1月には石川能登半島地震があり、8月には宮崎の地震により南海トラフ地震の発災率が一時的に上がることもありました。有事の際に備え、防災意識を高めていきましょう。



食事の準備の様子



毛布を運んでいます



ランタンの電池交換



発電機スタート

普通救命技能講習会報告

7月25日(木)に普通救命講習を実施しました。東京防災救急協会の指導の下、13名全ての受講者が認定証を取得することができました。



震度5強以上の地震

が発生した時は・・・

◆学校では・・・

授業などの活動を中断し、災害対策体制を組みます。学校は、「児童・生徒の緊急一時避難所」「多摩市の二次避難所」「帰宅支援ステーション」となります。

学校からの連絡がなくても引き取りをお願いします。
放課後活動事業所には、引渡しをしません。

◆児童・生徒の引渡し

引き取り者様の氏名が確認できる「身分証」をお持ちください。

- ① 運転免許証 ② 健康保険証 ③ パスポート ④ マイナンバーカード ⑤ その他